



ISO
14001

認証取得1周年記念行事

信州大学教育学部

◇会場=W館1F会議室/ラウンジ

記念講演会 《エコロジカルアート活動について》

講師:笹井 弘(エコロジカルアート・JAPAN代表)
2006/12/9 ⑤ 14:00-14:45

ワークショップ 《松笠は未来のエネルギー源?
-松笠でクモを作る-》

講師:笹井 弘
2006/12/9 ⑤ 14:50-16:30

ミニ・エコアート展

出品作家:笹井 弘/甲田 洋二/合津 眞治
一色千枝子/きたずみきよこ/岡田 匡史
2006/12/8 ⑤ 13:30-17:30
12/9 ⑤ 9:30-16:30
参加・入場無料

〈併催〉信州大学環境ISO学生委員会全学部総会

2006/12/9 ⑤ 9:30-12:30
◇会場=図書館2F教室

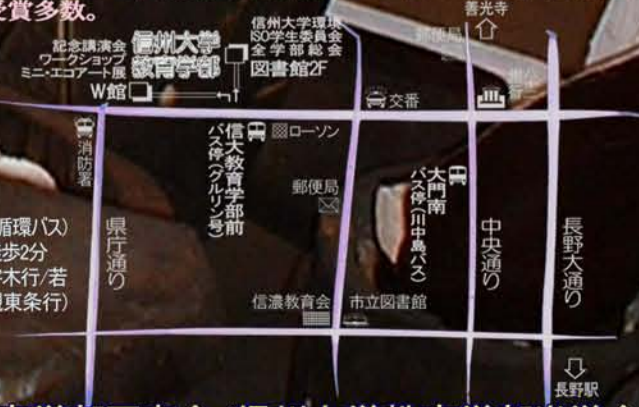
講・師・紹・介▶笹井 弘の横顔と略歴

1952年 長野県小県郡丸子町(現・上田市)生まれ
1977年 東京藝術大学美術学部絵画科油絵専攻卒業(〈安宅賞〉受賞)
1979年 東京藝術大学美術学部絵画科大学院壁画研究室修了
大学院在籍中にリジョナル・プランニング・チーム(地域生態計画に参加、初めて環境と出会う。大学院修了後、中学校から大学までの美術講師及び社会教育を経験後、1999年からの武蔵野美術大学における「自然(エコロジー)とのクロスポイントとしてのアート」の講師を経て、2004年エコロジカルアート・JAPAN、2006年エコアプローチ造形コースを含む造形スクールを設立。同時に横浜市芸術文化振興財団アウトリーチ事業部エコアプローチ造形講師として美術館でのワークショップ、及び横浜市立学校でのエコロジーとアートを結ぶ出前授業を担当。エコロジカルアーティストとしては、来春の立体作品とピンホール写真による個展(アート・ギャラリー)一閑々居 東京の準備中。個展15回。受賞多数。

◎記念講演会+(子ども向け)ワークショップへどうぞお越しください。
◎環境教育の一角を占めるエコアートのミニ展示もお楽しみください。
◎大勢の場合、参加入場が難しくなることもありますがお許しください。
【ワークショップの解説】

松笠は、そのユーモラスな形や硬さなどからデコレーションやみやげ物などによく使われるが、エコアートから観察すればそれだけの利用では余りにも芸が無さ過ぎる。松笠は、形のユーモラスさ以上にその構造に特徴があり、雨が降るたびに笠を閉じ、内部の子どもたちをしっかりと守る見上げた親代わりである。雨を感じて30分で笠を閉じ、晴れて笠を開くのに夏場日向で半日、冬場は日向でも3日間、日陰では冬中開かない。そんな松笠の開閉時のエネルギーや開閉幅(大きいもので15cmの上下前後運動)を利用して「動くクモ」や「Mr. スロー」水が付いたらのっぺらぼう」などを開発。今回の「動くクモ」は六本木の森美術館パブリックプログラムからの依頼で森ビル庭の象徴的クモの彫刻にちなんで制作したもの。竹ひご製の8本足が30分かけて松笠を持ち上げ、普段見せない松笠のリアル姿を見ることができる。また、各地でのこのワークショップの最後には、参加者から松笠のエネルギーを利用したアイデアと各自が制作した「動くクモ」を持ち寄っての共同展示のアイデアを募ることもある。なお、忙しい方が松笠の開閉実験をされる場合のためにお知らせすると、閉じた松笠を開かせるには電子レンジで3分です。ご参考まで。〈笹井談〉

交通案内 JR長野駅善光寺口
 ※バス停「長野駅」(ぐるりん号)中心市街地循環バス
 乗車バス停「信大教育学部前」下車徒歩2分
 ※のりば(善光寺方面)川中島バス3路線(宇木行/若槻団地経由若槻東条行/西条経由若槻東条行)
 乗車バス停「大門南」下車徒歩5分



主催:国立大学法人信州大学教育学部 共催:信州大学生生活協同組合/信州大学教育学部同窓会/信州大学教育学部尚学会
 お問い合わせ:信州大学教育学部ISO事務局 〒380-8544長野市大字西長野6-0 Tel.026-238-4033